

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	1
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	① 結婚・出産の希望をかなえるまち		
基本施策	① 結婚の支援～出会いの場を創出します～		
基本施策の概要	1) イベント開催などの結婚支援施策に取り組む		

2. 重要業績評価指標(KPI)							
基本 施策 の KPI	指標名	出会いの場の創出として開催したイベント数	提供元・ 出典元の 課	産業振興課			
	1	基準値	—	基準年次	—	目標値	10回(累積開催数)
	H28 実績値	1回	H28 主な取組 実績	○民間事業者が県の補助を受けて「日本酒☆婚in富士見市」を開催			
	指標名	出会いの場を通じて交際を開始した組数	提供元・ 出典元の 課	産業振興課			
	2	基準値	—	基準年次	—	目標値	50回(累積組数)
	H28 実績値	5組	H28 主な取組 実績	○民間事業者が県の補助を受けて「日本酒☆婚in富士見市」を開催			

3. 主な取組事業				
1)	事業名	結婚支援イベントを商工農団体等との連携により開催	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○商工農団体等との連携での開催ではないが、民間事業者が県の補助を受けて「日本酒☆婚in富士見市」を開催		
	H29以降の取組方針・概要	○商工農団体以外でも結婚支援イベントを実施する主体を検討していく		
1)	事業名	若者の交流機会の創出	所管課	生涯学習課
	H28の主な事業実績・成果	○成人式第2部での交流会の開催(成人式の参加率約67%)		
	H29以降の取組方針・概要	○同級生が再会・交流する機会の1つとして取り組んでいく		
1)	事業名	金融機関と連携した新婚時住宅貸付金利優遇制度の検討	所管課	—
	H28の主な事業実績・成果	—		
	H29以降の取組方針・概要	○本市のPRをはじめ、若者の移住・定住促進に向けた取組みを進めていく		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	2
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	① 結婚・出産の希望をかなえるまち		
基本施策	② 出産の支援～産前産後のサポートを充実します～		
基本施策の概要	1) 産前産後における支援 2) 病院との連携体制		

2. 重要業績評価指標(KPI)							
基本 施策の KPI	指標名	出生数		提供元・ 出典元の 課	住民基本台帳		
	1	基準値	999人	基準年次	平成26年度	目標値	1,000人(各年度)
		H28 実績値	951人	H28 主な取組 実績	○埼玉県の不妊治療費事業の周知		

3. 主な取組事業						
1)	事業名	子育て支援ガイドブックの作成など、妊娠や出産に関する情報提供の充実(先行型交付金)			所管課	保育課、健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○「富士見市DEスマイル子育てガイド<施設マップ折込み>」を妊娠届・出生届出時や転入届の際に配付(約1,500部)				
	H29以降の取組方針・概要	○必要な人へ必要な情報を必要な時期に配信できるよう、子育て応援情報モバイルサイトを開設する ※平成29年5月開設 ○新たな情報や施設等の変更を追加した内容のガイドブック改訂版を作成する				
1)	事業名	産前・産後における相談事業の充実			所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○「妊娠期からの虐待予防強化事業」が県内の全産科・助産院に拡大したことにより、妊婦に対する情報提供と支援の連携が拡大				
	H29以降の取組方針・概要	○妊娠期からの切れ目のない支援を目指し、平成29年10月に子ども未来応援センターを開設し、全妊婦を対象に保健師が面接を開始していく				
1)	事業名	特定不妊治療費の助成			所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○埼玉県の不妊治療費事業の周知				
	H29以降の取組方針・概要	○不妊に悩む夫婦の経済的負担を目的に、平成29年度から不妊治療費の助成と不妊検査費の助成を開始(※埼玉県などの助成を受けていることが条件)				
1)	事業名	産前・産後におけるヘルパー派遣サービスの実施			所管課	子ども未来応援センター 障がい福祉課
	H28の主な事業実績・成果	○ヘルパー派遣の実績なし(養育支援)				
	H29以降の取組方針・概要	○産前・産後ケア、産前産後サポート事業の検討 ○引き続き、児童虐待防止のため、産前産後うつ等にある養育者を支援していく				

4. 審議会からの意見						

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	3
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	② 子育ての希望をかなえるまち		
基本施策	① 子育て支援の充実～「子育てするなら富士見市で」を推進します～		
基本施策の概要	1) 子育て相談体制整備や情報提供の仕組みづくり 2) 家庭への子育て支援と保育を必要とする世帯への支援		

2. 重要業績評価指標 (KPI)							
基本施策のKPI	1	指標名	保育所の待機児童数		提供元・出典元の課	保育課	
		基準値	10人	基準年次	平成27年度当初	目標値	0人
		H28実績値	平成28年4月1日 36人 平成29年4月1日 66人	H28主な取組実績	○富士見れんげこども園の増築に対する支援(定員96人⇒156人) ※保育ルーム針ヶ谷の開設(定員15人)		
	2	指標名	子育て支援の情報が少ないと感じる方の割合		提供元・出典元の課	市民意識調査	
		基準値	35.6%	基準年次	平成27年度	目標値	25.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○「富士見市DEスマイル子育てガイド<施設マップ折込み>」の配布		

3. 主な取組事業						
1)	事業名	子育て世代包括支援センター			所管課	子育て支援課、健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○妊娠期から出産・育児に至るまでの切れ目のない支援を目指し、「子ども未来応援センター」の開設準備を進めた				
	H29以降の取組方針・概要	○平成29年10月に、「子ども未来応援センター」を開設する ○子ども未来応援センターにおいて、妊娠届出時の面接、リンクシートの活用など、関係機関の連携と具体的な支援を開始する				
1)	事業名	乳児相談、母乳相談			所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○乳児母乳相談を年17回実施し、延べ330人参加				
	H29以降の取組方針・概要	○参加人数が減少傾向にあることから、相談事業の充実に向けた検討を進める				
1)	事業名	パパ講座、わくわく子育てトークング			所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○パパ講座 年6回開催 延べ47人参加 ○わくわく子育てトークング 年8回開催 延べ249人参加				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、参加しやすい場所・運営内容などの見直しなどにより講座内容の充実を進める ○わくわく子育てトークングを主催している母子保健推進員の支援も併せて行う				
1)	事業名	子育て支援ガイドブックの作成など、子育てに関する情報提供の充実(先行型交付金)			所管課	保育課、健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○「富士見市DEスマイル子育てガイド<施設マップ折込み>」を妊娠届・出生届出時や転入届の際に配付(約1,500部) ○乳児家庭全戸訪問事業にて、母子保健推進員による子育て情報の提供を行った				
	H29以降の取組方針・概要	○他機関とも連携しながら正しくかつタイムリーな情報提供に努める ○新たな情報や施設等の変更を追加した内容のガイドブック改訂版を作成する ○必要な人へ必要な情報を必要な時期に配信できるよう、子育て応援情報モバイルサイトを開設する				
2)	事業名	中学生までのこども医療費の助成			所管課	子育て支援課
	H28の主な事業実績・成果	○中学校卒業までの入院・通院に係る医療費の自己負担分を引き続き助成した				
	H29以降の取組方針・概要	○年々支給額も増加しており、医療費の支給の適正化(平日時間内の適正受診やジェネリック医薬品の周知等)に取り組んでいく				

2)	事業名	幼稚園等就園奨励費の助成	所管課	子育て支援課
	H28の主な事業実績・成果	○私立幼稚園等に就園している幼児の保護者に対し、所得に応じて入園料・保育料の全部または一部を補助(補助対象者 1,722人)		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、多子世帯・ひとり親世帯等への保護者負担の軽減を継続させていくとともに、平成29年度からは婚姻歴のないひとり親世帯に寡婦(夫)控除をみなし適用し、ひとり親世帯等の負担軽減拡大を図る		
2)	事業名	第3子目以降の保育料の無料化(先行型交付金)	所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	○埼玉県多子世帯保育料軽減事業対象者への保育料の軽減(対象者 59人) ※年収約360万円未満の世帯は、第1、2子の年齢制限なしで、第2子は半額、第3子以降は無料 ※年収約360万円未満のひとり親世帯等は第1子の年齢制限なしで、第1子は半額、第2子以降は無料		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、県の補助事業として継続して実施する ○平成29年度から市独自で寡婦控除のみなし適用を実施し、ひとり親世帯に対する支援を拡充する		
2)	事業名	ファミリーサポートセンター事業の充実	所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	○子どもを預かる人と子どもを預けたい人が会員となって地域で子育てを支え合う ※依頼会員数 925人 提供会員数 124人 依頼・提供会員数 83人		
	H29以降の取組方針・概要	○依頼会員が増加しており、今後も引き続き啓発活動や各種講座、交流会を開催するなど提供会員の確保に努める		
2)	事業名	計画的な保育所施設等の整備	所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	○富士見れんげこども園の増築に対する支援(定員96人⇒156人) ※保育ルーム針ヶ谷の開設(定員15人)		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も引き続き計画的な施設整備を継続する。 ○平成30年4月1日に向け、認可保育所(定員90名)と小規模保育施設(定員19名)を整備する ※つくしっこみずほ台ルームの平成29年11月開設予定(定員15名)		
2)	事業名	保育所施設等の環境改善	所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	○公立保育所(6か所)で、施設の老朽化などに伴い、エアコンや保育室の床等の修繕を実施 ○児童の事故予防を強化するため、公立保育所6か所全てに事故予防のカメラを設置(園庭など)		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も施設の状態や状況に応じ、修繕や交換を実施していく		
2)	事業名	一時保育の実施	所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	○一時保育事業により、地域の子育て家庭が、リフレッシュなどに利用でき、子育て支援に貢献した ※公立3か所 延べ2,338名 私立6か所 延べ8,754名		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も引き続き一時保育事業を継続することで、地域の子育て家庭を支援していく		
2)	事業名	病児保育及び病後児保育の実施	所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	○平成28年4月に「病児保育室すこやか」を開室(2市1町で延べ529名利用) ○針ヶ谷保育園で病後児保育を実施(1市1町で延べ56名利用) ※市外の病児保育施設(亀久保ひまわり保育園)利用もあり		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も引き続き保育施設等に案内チラシやポスターを配布し、病児・病後児保育事業の周知に取り組む		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	4
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	② 子育ての希望をかなえるまち		
基本施策	② 児童健全育成の推進～子どもの安全な居場所をつくります～		
基本施策の概要	1) 放課後児童クラブの整備推進・環境向上 2) いじめの撲滅、地域で子育ての推進、中高生の健全な居場所づくり		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の KPI	1	指標名	放課後児童クラブの待機児童数		提供元・ 出典元の 課	保育課	
		基準値	0人	基準年次	平成27年度当初	目標値	0人
		H28 実績値	0人	H28 主な取組 実績	〇つるせ台第2・第3放課後児童クラブの建設に向けた設計		
	2	指標名	児童館施設の利用者満足度		提供元・ 出典元の 課	児童館利用者アンケート(保育課)	
		基準値	90.0%	基準年次	平成26年度	目標値	95.0%
		H28 実績値	94.6%	H28 主な取組 実績	〇施設での過ごしやすい雰囲気づくりや職員の親しみやすい対応を心がけて取り組んだ		

3. 主な取組事業

1)	事業名	計画的な放課後児童クラブの整備		所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	〇つるせ台第2・第3放課後児童クラブ整備に係る設計			
	H29以降の取組方針・概要	〇整備工事の着工は平成29年10月予定、年度内完成を目指す			
1)	事業名	放課後児童クラブの環境改善 (先行型交付金)		所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	〇新規開設した放課後児童クラブ(鶴瀬第3放課後児童クラブ、水谷第3放課後児童クラブ)の開設備品購入、各種修繕などを実施した			
	H29以降の取組方針・概要	〇指定管理者が修繕を発注し速やかな対応を可能とするなど、引き続き各放課後児童クラブの環境改善に努める			
2)	事業名	児童館の環境改善		所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	〇エアコン洗浄や各種修繕などを実施した(関沢児童館)			
	H29以降の取組方針・概要	〇快適に利用してもらえるよう改修などにより環境改善に努める(関沢児童館図書室本棚の改修、諏訪児童館幼児室ガラスフィルムの交換など)			
2)	事業名	中高生を対象とした夜間開館の実施		所管課	保育課
	H28の主な事業実績・成果	〇関沢児童館とふじみ野児童館で併せて49回実施し、288人の中高生が利用			
	H29以降の取組方針・概要	〇引き続き、家庭や学校での話を聞くなど青少年の健全育成につながる事業展開を図っていく			

	事業名	いじめの撲滅	所管課	子育て支援課
2)	H28の主な事業実績・成果	○いじめ問題対策連絡協議会を開催し、いじめ防止の取組等について情報交換した ○いじめ防止サポーター(登録数 161事業所・34団体)向けの通信の発行やいじめ防止リーフレットの作成(12,000部)		
	H29以降の取組方針・概要	○いじめ防止サポーター制度の周知を引き続き実施していく ○サポーター通信などでいじめ防止のための活動を紹介していく		
	事業名	いじめの撲滅	所管課	学校教育課
2)	H28の主な事業実績・成果	○いじめのない学校づくり委員会を開催(3回)し、市内各校のいじめの積極的な認知や研修などにより、各校への指導に反映 ○児童生徒によるいじめのない学校づくり子ども会議を開催し、各校での取組みに反映		
	H29以降の取組方針・概要	○埼玉県いじめの防止等のための基本的な方針の改定に伴い、富士見市いじめ防止基本方針の見直し、各校におけるいじめ防止基本方針の見直しを図る ○学校・保護者・地域が連携し、児童生徒の共通理解のもと、いじめのない学校づくりに取り組む		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	5
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	② 子育ての希望をかなえるまち		
基本施策	③ 健康づくりの推進～みんなの歯っぴーライフを推進します～		
基本施策の概要	1) 食育推進計画に基づく健康づくりやコミュニティづくり 2) 歯科口腔の健康増進を促進		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本施策のKPI	1	指標名	健康づくり料理講習会の参加者数		提供元・出典元の課	健康増進センター	
		基準値	906人	基準年次	平成26年度	目標値	1,000人(累計人数)
		H28実績値	58回 901人	H28主な取組実績	○保育付の健康づくり料理講習会などを開催		
	2	指標名	むし歯のない5歳児の割合		提供元・出典元の課	健康増進センター	
		基準値	69.6%	基準年次	平成25年度	目標値	71.9%
		H28実績値	78.4%	H28主な取組実績	○3歳児健康診査にてフッ化物塗布を実施		

3. 主な取組事業

1)	事業名	ピアザ☆ふじみ食育推進室等での健康づくり事業の実施	所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○食育推進のための料理教室の実施 238人参加 ○食育推進に関する事業 67人参加		
	H29以降の取組方針・概要	○土曜日や日曜日の事業を増やすなど、若者や働き盛りの世代の参加者数増に努める		
2)	事業名	妊産婦の歯科検診に対する助成(先行型交付金)	所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○妊産婦の歯科検診期間(6月から2月まで)で受診者数98名		
	H29以降の取組方針・概要	○受診者数が減少していることから、チラシのほか子育て応援情報モバイルサイトでのPRなどを行い、受診勧奨を行う		
2)	事業名	3歳児健診時のフッ化物塗布の実施	所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○3歳児健診 年12回実施 受診児数988人(受診率94.2%) ○3歳児健診での塗布実施児と、かかりつけ医で定期的に塗布している児の全体で97.3%がフッ化物塗布を実施		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、3歳児健診にて、歯科医師・歯科衛生士と連携して、正しい理解の上で塗布を行うとともに、未受診児に対する受診勧奨の強化を図っていく		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	6
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	② 子育ての希望をかなえるまち		
基本施策	④ 子どもの生きる力を育む～知的好奇心を刺激する学びの場をつくります～		
基本施策の概要	1) 社会全体で子どもたちの生きる力を育む、多様な学習機会の提供 2) 特色ある英語教育に取り組む 3) ICTを活用した教育の取組み、家庭教育事業の充実		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の KPI	1	指標名	各種子ども大学の参加者数		提供元・ 出典元の 課	生涯学習課、地域文化振興課、産業振興課		
		基準値	120人	基準年次	平成27年度	目標値	150人(累計)	
		H28 実績値	125人(辞退者除く)	H28 主な取組 実績	○子ども大学、子どもスポーツ大学、子ども文化芸術大学を開催			
	2	指標名	AETによる小学校の外国語活動及び中学校の英語授業の1学級における年間時間		提供元・ 出典元の 課	学校教育課		
		基準値	小学校26.5時間 中学校29.3時間	基準年次	平成26年度	目標値	小学校35時間 中学校35時間	
		H28 実績値	小学校34.2時間 中学校37.6時間	H28 主な取組 実績	○AETを1名増員、勤務日数を年間20日増加			

3. 主な取組事業

1)	事業名	子ども文化芸術大学☆ふじみの開校			所管課	地域文化振興課
	H28の主な事業実績・成果	○優れた文化芸術と触れ合う機会を作り、豊かな感性や創造性・表現力を育むため平成27年度から開校し、平成28年度は35名が参加(5講座実施)				
	H29以降の取組方針・概要	○今後は、内容が固定化しないよう、新たに書道なども取り入れるなど講義内容の幅を広げ、開催していく				
1)	事業名	子ども農業大学☆ふじみの開校			所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○JAいるま野、ららぽーと富士見との連携事業として「親子ふれあい農業体験」を実施 ※11組34名参加				
	H29以降の取組方針・概要	○JAいるま野や各学校行事などとも調整し、子どもが農業に触れ合う機会を進めていく				
1)	事業名	子ども大学☆ふじみの開校			所管課	生涯学習課
	H28の主な事業実績・成果	○平成28年度で5周年を迎えたことから、5周年記念公開講座を実施し、広く子ども大学の周知も行った ○多様な学習機会の提供と地域の教育力向上のため、平成28年度は7講座を実施し、小学校4～6年生の60名が参加				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、大学や企業、市民活動団体などと連携し、多岐にわたる講義内容の検討を行っていく				
1)	事業名	子どもスポーツ大学☆ふじみの開校			所管課	生涯学習課
	H28の主な事業実績・成果	○7講義を開催し、58名の応募のうち31名を抽選により選出した。				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、大学や企業、市民活動団体、NPO法人などと連携・協力し開催していく ○多岐にわたる講義内容の検討を行っていく				

	事業名	AET参加授業の充実	所管課	学校教育課
2)	H28の主な事業実績・成果	○AETの1名増員したことで、参加授業の充実が図られた		
	H29以降の取組方針・概要	○勤務日数を年間20日増加、さらに平成30年度からAETを2名増員し、小学校での英語の教科化に備えていく		
	事業名	イングリッシュサマーキャンプの開校	所管課	学校教育課
2)	H28の主な事業実績・成果	○小学校5年の児童30名が2日間参加し、実践的な英語力を身に着ける事ができた		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、AETとともにイングリッシュサマーキャンプを継続して実施していく		
	事業名	英語指導力向上のための研修の実施(小中学校教員)	所管課	学校教育課
2)	H28の主な事業実績・成果	○全小学校から教員が2名ずつ参加(計22名)し、3日間の研修で英語指導力を向上させた		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も各小学校から2名ずつ参加し、英語指導力ブラッシュアップ研修を継続していく		
	事業名	ICTを活用した教育	所管課	教育政策課
3)	H28の主な事業実績・成果	○コンピュータ教室を中心とした教育用コンピュータ(タブレットPC含む)等の環境整備(リース)		
	H29以降の取組方針・概要	○情報化社会の深化・変化に対応した教育を行うため、引き続き環境整備を図っていく		
	事業名	家庭教育講座の開催	所管課	教育相談室、各公民館
3)	H28の主な事業実績・成果	○各公民館において子育てサロンや子育てステップアップ講座、親の学習講座等を実施 ○教育相談室では、児童生徒・保護者などからの相談に対応するとともに、親子意識調査の実施や市民への講演(12回)を実施した		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、各公民館において保護者のニーズなどを踏まえながら家庭教育に係る講座や事業を実施していく ○教育相談室では、民生委員や各公民館と連携した事業の展開を検討していく		
	事業名	家庭教育の充実	所管課	生涯学習課
3)	H28の主な事業実績・成果	○教育委員会内にて家庭教育支援会議を開催(2回)し、事業状況の整理・把握した		
	H29以降の取組方針・概要	○家庭教育支援策の充実を目指し、全庁的な検討を進めていく ○児童・生徒の家庭での学習習慣の確立と基礎学力の向上を図るため、家庭学習応援事業を開始(小学校5年生・中学校3年生対象 平成29年7月から)		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	7
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	③ 健康長寿の希望をかなえるまち		
基本施策	① 健康長寿の推進～住みなれた地域で暮らし続けることのできる環境を整備します～		
基本施策の概要	1) 健康ライフ☆ふじみを策定、がん検診や各種予防接種等の充実 2) 地域包括ケアシステムの構築、在宅における医療・介護の連携 3) 障がい者グループホームの整備支援		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の K P I	1	指標名	健康づくりの推進に対する満足度		提供元・出典元の課	市民意識調査	
		基準値	67.2%	基準年次	平成27年度	目標値	70.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○ふじみパワーアップ体操の普及 ○高齢者あんしん相談センターの充実 ○各種がん検診の実施		
	2	指標名	ふじみパワーアップ体操地域クラブが活動している拠点数		提供元・出典元の課	健康増進センター	
		基準値	29か所	基準年次	平成27年度	目標値	45か所
		H28実績値	34か所	H28主な取組実績	○パワーアップリーダー養成講座を3コース実施し、リーダーを養成 ※ふじみパワーアップ体操地域クラブ 42クラブ(平成28年度)		

3. 主な取組事業

1)	事業名	健康ライフ☆ふじみ(富士見市健康増進計画・食育推進計画)の推進		所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○健康づくり審議会を開催(2回)し、健康ライフ☆ふじみの概要版を作成した			
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、計画の中間評価に向け、庁内や関係機関の取り組みを審議していく ○埼玉県コバトン健康マイレージ事業に参加し、運動に関心がない層に向けた運動習慣づくりを推進する			
1)	事業名	各種がん検診等の推進		所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○肺がん、大腸がん、子宮がん、胃がん、乳がん、前立腺がんの健診を実施した			
	H29以降の取組方針・概要	○特に胃がん健診の受診率が低いことから、平成30年度から胃内視鏡健診(個別胃がん健診)の実施を検討していく ○受診率向上のために受診勧奨の方法を検討していく			
2)	事業名	在宅における医療介護の連携		所管課	高齢者福祉課
	H28の主な事業実績・成果	○地域で暮らす高齢者が必要な医療や介護サービスを受けながら生活を続けていけるよう、地域医療及び介護関係者の研修会や事例を通じた関係機関の連携を図った			
	H29以降の取組方針・概要	○地域の医療・介護の連携に必要な情報の収集や、開設された相談室の周知を行うとともに、地域の課題を抽出し、地域づくり・資源開発などに取り組み体制を充実していく			
2)	事業名	高齢者あんしん相談センターの充実		所管課	高齢者福祉課
	H28の主な事業実績・成果	○高齢者が介護の必要な状態になることを防ぐために、対象者の把握に努め、高齢者あんしん相談センターの職員が訪問して必要性を説明し、介護予防教室への参加に向けた取り組みを進めた			
	H29以降の取組方針・概要	○高齢者が介護の必要な状態になることを防ぐために、対象者の把握、介護予防教室への参加に向け、引き続き取り組む ○介護要望・日常生活総合支援事業の開始に伴い、人員体制の強化を図り、更なる充実を図っていく			

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	8
基本目標	(A) 「人」にあたたかい富士見市		
基本的方向	③ 健康長寿の希望をかなえるまち		
基本施策	② 生きがいづくりの支援～生きいきと輝く暮らしを提供します～		
基本施策の概要	1) 生きがいづくりの各種事業の取組み、社会貢献活動の場の提供 2) 図書館施設の改修や図書館サービスの充実 3) 生涯スポーツ・レクリエーション活動を推進		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の K P I	1	指標名	60歳以上の方の多様な学習活動の支援に対する満足度		提供元・出典元の課	市民意識調査	
		基準値	45.5%	基準年次	平成27年度	目標値	50.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○各公民館・交流センター・コミュニティセンターにおける市民の学習活動や交流活動への支援		
	2	指標名	図書館サービスの充実に対する満足度		提供元・出典元の課	市民意識調査	
		基準値	55.7%	基準年次	平成27年度	目標値	60.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○中央図書館の開館時間の試行で30分早める ○テーマ別コーナーの設置 ○読み聞かせボランティア養成講座等の開催		

3. 主な取組事業

1)	事業名	高齢者向けサロン等の開催		所管課	高齢者福祉課、健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○地域で開催されているサロンなどにおいて、健康講座47回、健康相談13回実施 ○高齢者あんしん相談センターの担当する日常生活圏域で実施されているサロン等に対し、介護予防等の講座を実施するなど支援を行った			
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、健康講座や健康相談を通じ、ボランティアや参加者を支援していく ○地域性を考慮しつつ、今後の支援方法やグループの自立に向けての関わりなどを検討していく			
1)	事業名	介護支援ボランティアポイント制度の導入		所管課	健康増進センター
	H28の主な事業実績・成果	○介護ボランティアポイント事業の登録者は101名となっている			
	H29以降の取組方針・概要	○登録者を増やすための周知活動を行うとともに、介護保険サービス提供事業所以外の活動の場を充実させていく			
2)	事業名	図書館サービスの向上及び施設環境の改善		所管課	生涯学習課
	H28の主な事業実績・成果	○中央図書館の開館時間の試行で30分早める ○テーマ別コーナーの設置 ○読み聞かせボランティア養成講座等の開催			
	H29以降の取組方針・概要	○平成29年7月より、中央図書館改装工事を実施している ※主な工事内容 外壁・屋上の改修、天井・空調設備の改修、トイレの改修、閲覧席、学習席の増設、児童コーナーと一般書コーナーの間にガラスパーテーション設置など			
3)	事業名	(仮称)富士見市スポーツ推進計画に基づく取組み		所管課	生涯学習課
	H28の主な事業実績・成果	○富士見市スポーツ推進審議会の審議を踏まえ、富士見市スポーツ推進計画を策定した			
	H29以降の取組方針・概要	○スポーツ推進計画に基づく具体的な取組みを進める ※レスリング教室、ハンドボール教室、障がい者スポーツの紹介、ヘルシーウォーク、健康マイレージ事業への協力、大崎電機との協働など			

4. 審議会からの意見

--	--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ	事業番号	9
--------------------	------	---

基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市
基本的方向	① 水と緑豊かな自然とともにくらすまち
基本施策	① 自然の保全と活用～市民の憩いの場を創ります～
基本施策の概要	1) 貴重な斜面林の保存、みどりの創出 2) びん沼自然公園の自然を守りながら、魅力を高める整備と地域の活性化に取り組む

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の K P I	1	指標名	保存樹木・市民緑地・緑の散歩道の面積	提供元・ 出典元の 課	まちづくり推進課		
		基準値	76, 456. 43㎡	基準年次	平成27年度	目標値	維持・発展
		H28 実績値	75, 345. 43㎡	H28 主な取組 実績	○保存樹木・樹林に対する助成 ○市民緑地・緑の散歩道の管理 ○緑地保全への啓蒙啓発(「諏訪の森」での協働事業)		

3. 主な取組事業

1)	事業名	保存樹木・樹林に対する助成	所管課	まちづくり推進課
	H28の主な事業実績・成果	○土地所有者が行う管理費の一部に対する助成金交付 ○保存樹木(82本)、保存樹林(16か所) ※ただし、保存樹木・樹林共に、年度途中で解除あり		
	H29以降の取組方針・概要	○保存樹木等の取り組みを周知していく ○引き続き、所有者による適正な管理を働きかける		
2)	事業名	旧青年の家跡地の活用と合わせ、びん沼自然公園の周辺地域を含む魅力向上への取り組み	所管課	政策企画課、まちづくり推進課
	H28の主な事業実績・成果	○富士見市まちづくり基本計画の中で、旧青年の家跡地等の活用の検討を位置づけるとともに、庁内関係課で具体的な検討を開始		
	H29以降の取組方針・概要	○地域の自然環境や景観を守りながら、魅力を高めるとともに、地域全体の活性化を目指す ○平成29年度中に、活用に向けた基本の方針案を作成する予定		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 10
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市	
基本的方向	① 水と緑豊かな自然とともにくらすまち	
基本施策	② 公園・広場の整備促進～特色を活かした公園を創ります～	
基本施策の概要	1) 魅力的な公園や広場となるよう計画的に改修・整備を進める	

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本施策のKPI	1	指標名	公園の整備・緑化の推進に対する満足度	提供元・出典元の課	市民意識調査		
		基準値	60.8%	基準年次	平成27年度	目標値	65.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○なしくぼ公園の整備(鶴瀬西地内) ○せせらぎ菖蒲園の適正な維持管理		
	2	指標名	水子貝塚資料館及び難波田城資料館の入館者数	提供元・出典元の課	資料館		
		基準値	水子貝塚資料館 44,169人 難波田城資料館 50,493人	基準年次	平成26年度	目標値	水子貝塚資料館 46,000人 難波田城資料館 52,000人
		H28実績値	水子貝塚資料館 47,920人 難波田城資料館 54,911人	H28主な取組実績	○市HPや、ららぽーと富士見内の市掲示板の利用(毎月)などでの施設及びイベント情報の積極的な広報		

3. 主な取組事業

1)	事業名	人が集う魅力的な公園の整備(せせらぎ菖蒲園の菖蒲田の再生など)	所管課	まちづくり推進課
	H28の主な事業実績・成果	○なしくぼ公園の整備(鶴瀬西地内) ○せせらぎ菖蒲園の適正な維持管理		
	H29以降の取組方針・概要	○(仮称)鶴瀬駅西口第一公園の整備 ○市民協働による花壇の管理を推進する		
1)	事業名	史跡と自然が一体となった野外博物館として、水子貝塚公園及び難波田城公園を整備(復元住居茅葺屋根改修・展示等のリニューアルなど)	所管課	水子貝塚資料館、難波田城資料館
	H28の主な事業実績・成果	○水子貝塚公園内の第1号復元住居改修工事、園内の縄文の森の剪定・伐採 ○難波田城公園内の菖蒲田の改良		
	H29以降の取組方針・概要	○本市の観光資源である両園とも、開園から15年以上が経過しており、計画的な保全・修繕に取組む ○水子貝塚公園内の第6号復元住居改修工事 ○難波田城公園内建造物の修繕事前調査の実施		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	11
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市		
基本的方向	② 誰もが安心して安全にくらせるまち		
基本施策	① 住環境の向上～安心と快適性の高いまちを創ります～		
基本施策の概要	1) 防犯灯のLED化、防犯カメラの設置推進、地域防犯力の向上 2) 空家対策の取組み 3) 若者の転入等を促す施策の取組み		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の K P I	1	指標名	犯罪率	提供元・ 出典元の 課	埼玉県警察本部資料			
		基準値	11. 2件	基準年次	平成27年	目標値	10. 00件	
		H28 実績値	8. 5件	H28 主な取組 実績	○自主防犯パトロール活動への支援 ○富士見市民青色防犯パトロール隊への活動支援			
	2	指標名	防犯灯のLED化率	提供元・ 出典元の 課	道路治水課			
		基準値	18. 1%	基準年次	平成27年度	目標値	100. 0%	
		H28 実績値	46. 6%	H28 主な取組 実績	○防犯灯修繕(蛍光灯をLEDへ交換) ○LED防犯灯の新設			

3. 主な取組事業

1)	事業名	防犯カメラの設置等	所管課	安心安全課	
	H28の主な事業実績・成果	—			
	H29以降の取組方針・概要	○防犯カメラの設置・運用に関する市の基本方針を定め、危険個所に防犯カメラの設置を進める			
1)	事業名	防犯灯のLED化推進	所管課	道路治水課	
	H28の主な事業実績・成果	○防犯灯修繕(蛍光灯をLEDへ交換) ○LED防犯灯の新設			
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き100%を目指し、防犯灯のLED化を進める			
2)	事業名	空家等対策の推進(空き家バンクや空き家相談窓口の設置、空き家の利活用の検討)	所管課	安心安全課、環境課、建築指導課	
	H28の主な事業実績・成果	○空家等対策に係る庁内検討委員会を設置し、空家等対策の推進に関する条例の制定に向け検討を行った			
	H29以降の取組方針・概要	○空家等対策の推進体制を構築し、総合的かつ計画的な空家等対策を実施する ※平成29年6月に、「富士見市空家等対策の推進に関する条例」を制定(所有者等による空家等の適正管理や活用の促進などの空家等に関する施策を市民協働で推進するため)			
3)	事業名	住宅改修費に対する助成(先行型交付金)	所管課	産業振興課	
	H28の主な事業実績・成果	○住宅改修費補助件数 132件(7,534,000円) ※工事費: 203,821,831円			
	H29以降の取組方針・概要	○移住定住化の促進及び市内業者施工による地域経済の活性化のため、引き続き制度の周知に努める			

	事業名	太陽光発電システム設置に対する奨励金の支給 (先行型交付金)	所管課	環境課
3)	H28の主な事業実績・成果	○太陽光発電システム設置世帯者への奨励金の交付(55世帯) ※平成27年度 104世帯		
	H29以降の取組方針・概要	○他の再生可能エネルギーの導入補助制度についても引き続き研究を進める ※平成29年度から、太陽熱利用システムやホームエネルギーマネジメントシステムを補助対象に追加		
	事業名	多世代の近居・同居の推進	所管課	政策企画課、建築指導課
3)	H28の主な事業実績・成果	○UR都市機構が行っている近居割のHPやチラシ等による周知 ○国や県のHPや市のPRサイトにより、市への移住・転入促進を周知		
	H29以降の取組方針・概要	○若者の転入促進を図るため、多世代近居・同居促進も含め、金融機関などとの連携や市の施策・特長のさらなるPRを検討する		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 12
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市	
基本的方向	② 誰もが安心して安全にくらせるまち	
基本施策	② 災害対策の推進～安全な生活を守ります～	
基本施策の概要	1) 総合防災対策の整備 2) 公共施設の防災機能の向上、本庁舎の建設や防災公園の整備に向けた検討 3) 防災意識の高揚と地域防災体制の充実 4) 福祉避難所の充実	

2. 重要業績評価指標(KPI)							
基本 施策 の K P I	1	指標名	自主防災組織率		提供元・ 出典元の 課	安心安全課	
		基準値	69.0%	基準年次	平成26年度	目標値	93.0%
		H28 実績値	73.8%	H28 主な取組 実績	○自主防災組織育成補助金の交付 ○富士見防災リーダー養成講座の実施		
	2	指標名	地域防災力向上に対する市民満足度		提供元・ 出典元の 課	市民意識調査	
		基準値	39.9%	基準年次	平成27年度	目標値	50.0%
		H28 実績値	—	H28 主な取組 実績	○自主防災組織育成補助金の交付 ○富士見防災リーダー養成講座の実施 ○防災訓練の実施		

3. 主な取組事業						
1)	事業名	水害対策			所管課	道路治水課
	H28の主な事業実績・成果	○浸水対策工事(1件)、ポンプ設備の保守点検・更新や非常通報装置の設置など				
	H29以降の取組方針・概要	○平成28年の台風9号で水害のあった山室地域や西みずほ台の唐沢堀周辺地域の対策を、県等と連携して重点的に実施する				
2)	事業名	公共施設等総合管理計画の策定・推進			所管課	管財課
	H28の主な事業実績・成果	○公共施設等総合管理方針の策定(平成28年10月)				
	H29以降の取組方針・概要	○施設の点検・評価によって現状を把握したうえで、施設の長寿命化やコストの平準化を図るための施設保全計画の策定する。				
3)	事業名	災害備蓄品の計画的な整備			所管課	安心安全課
	H28の主な事業実績・成果	○避難所に配備する備蓄食料の購入(アルファ米・缶入りソフトパン・ビスケット)、災害用簡易トイレ消耗品の購入				
	H29以降の取組方針・概要	○熊本地震などを教訓とした、計画的な備蓄品の整備を進める				
3)	事業名	防災行政無線のデジタル化の推進			所管課	安心安全課
	H28の主な事業実績・成果	○防災行政無線のデジタル化工事(親局1局・子局63局など)の実施(平成28年度完了)				
	H29以降の取組方針・概要	—				

	事業名	自主防災組織に対する補助金の拡充	所管課	安心安全課
3)	H28の主な事業実績・成果	○自主防災組織育成補助金の交付(42団体) ○自主防災組織連絡会運営費補助金制度の設立		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、補助金制度を活用してもらうなど自主防災組織への支援を行う		
	事業名	富士見市総合防災訓練の実施 (先行型交付金)	所管課	安心安全課
3)	H28の主な事業実績・成果	○市内小学校区を対象とした防災訓練の実施 ※総合防災訓練は実施せず		
	H29以降の取組方針・概要	○平成31年度に富士見市総合防災訓練を実施予定		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 13
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市	
基本的方向	② 誰もが安心して安全にくらせるまち	
基本施策	③ 良好な交通環境の創造～安全性の高い交通環境を実現します～	
基本施策の概要	1) 安心安全に通行できる道路整備、都市計画道路の整備 2) 地域公共交通の利便性向上 3) 東西交通の活性化	

2. 重要業績評価指標(KPI)					
基本 施策 の K P I		指標名	安全で快適な道路の整備に対する満足度	提供元・ 出典元の 課	市民意識調査
	1	基準値	37.5%	基準年次	平成27年度
		H28 実績値	—	H28 主な取組 実績	目標値 50.0% ○通学路のグリーンベルト設置の推進 ○幹線道路や生活道路の整備、道路修繕

3. 主な取組事業					
1)	事業名	通学路のグリーンベルト設置の推進	所管課	道路治水課	
	H28の主な事業実績・成果	○各小学校より新設要望があった箇所でのグリーンベルト設置 ※平成27年度 約5,000m 平成28年度 約3,900m			
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、通学路安全総点検結果や、各小学校からの依頼などに基づき、グリーンベルト設置を進める ○既設の路面標示等の再設置も併せて実施していく			
1)	事業名	幹線・生活・歩道等各種道路整備事業の推進	所管課	まちづくり推進課、道路治水課	
	H28の主な事業実績・成果	○都市計画道路(富士見橋通線・みずほ台駅東通線・水子鶴馬通線)の整備推進に向けた検討 ○【幹線道路】勝瀬:市道第5101号線(新設)・鶴瀬西:市道第5110号線、【生活道路】東大久保:市道第1391号線ほか5路線、【歩道】水子:市道第1195号線など			
	H29以降の取組方針・概要	○単年度工事で実施可能なものは早期に完了できるよう努める ○用地補償を伴う事業についても、可能な限り早期に完成できるよう地権者の理解を得ながら進める			
2)	事業名	駅ホームの改善及びエレベーター設置の推進	所管課	交通・管理課	
	H28の主な事業実績・成果	○みずほ台駅における駅ホーム内方線付き点状ブロックの設置(市内3駅完了) ○みずほ台駅西口における駅ホームへのエレベーターの設置(市内3駅東西口で完了)			
	H29以降の取組方針・概要	○市内3駅へのホームドアの設置を東武東上線改善対策協議会を通じて要望していく			
2)	事業名	市内循環バス路線の再構築(先行型交付金)	所管課	交通・管理課	
	H28の主な事業実績・成果	○地域公共交通会議を開催(3回)し、市内循環バスの見直しやデマンド交通など新たな交通システムについて検討を行った ※市内循環バス 運行台数2台・運行経路8系統・乗車人数186,379人			
	H29以降の取組方針・概要	○市内公共交通の充実に向け、デマンド交通実証運行を実施し、市民の移動実態の把握・分析を行い、市内循環バスの見直しなどを進める ※デマンド交通実証運行は平成29年8月から平成30年1月まで実施			
3)	事業名	鶴瀬駅下り方面の踏切改善(拡幅)の推進	所管課	道路治水課	
	H28の主な事業実績・成果	○東上本線第114号踏切(上沢地内)拡幅のための設計委託について東武鉄道(株)と協議を実施			
	H29以降の取組方針・概要	○平成30年度の拡幅工事実施に向け、東武鉄道(株)と協力し、早期の事業完了に向け進める			

4. 審議会からの意見					

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 14
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市	
基本的方向	② 誰もが安心して安全にくらせるまち	
基本施策	④ 地域コミュニティの推進～地域が主役のまちづくりを推進します～	
基本施策の概要	1) 地域まちづくり協議会の組織化・支援の充実 2) 地域コミュニティの醸成	

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本施策のKPI	1	指標名	地域まちづくり協議会の組織数		提供元・出典元の課	協働推進課	
		基準値	2か所	基準年次	平成26年度	目標値	9か所
		H28実績値	6か所	H28主な取組実績	○勝瀬小学校区まちづくり協議会を設立・認定		
	2	指標名	市民参加・協働の推進に対する満足度		提供元・出典元の課	市民意識調査	
		基準値	28.3%	基準年次	平成27年度	目標値	50.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○パブリックコメント 4件実施 ○各種審議会における市民委員の公募 ○協働事業提案制度に基づく事業の採択(4件)		

3. 主な取組事業

1)	事業名	地域まちづくり協議会への支援	所管課	協働推進課
	H28の主な事業実績・成果	○勝瀬小学校区において設立準備のための意見交換会(6回)を実施したうえで、平成28年11月に設立総会を開催し、勝瀬小学校区まちづくり協議会を認定(平成29年1月)		
	H29以降の取組方針・概要	○設立地域及び地域活動計画策定地域数の増加を図るため、各地域において意見交換会の実施や会議出席などにより、支援を進める		
2)	事業名	地域団体による社会貢献活動等への傷害・賠償保険の加入	所管課	協働推進課
	H28の主な事業実績・成果	○市民活動保険制度の新設(各担当課ごとに契約していた保険を本保険に振替) ※平成28年度は傷害事故5件について補償		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、問合せ状況や補償実績に基づき、有効な補償内容を見直し・検討していく ○災害時ボランティア(危険性の高い活動を除く)や防災訓練等を補償内容に追加		
2)	事業名	市民が企画する提案型協働事業への支援	所管課	協働推進課
	H28の主な事業実績・成果	○平成27年度に採択した市民提案型協働事業2件へ補助金を交付 ○平成28年度には市民提案型協働事業及び行政提案型協働事業を計4件採択		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、HPやチラシなどでの周知により市民から提案を募集し、市民と市の協働事業として実施する ○実施した事業の概要や成果を市HPIにて公表し、制度の効果を広報する		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 15
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市	
基本的方向	③ 魅力を活かし、くらせるまち	
基本施策	① 魅力ある観光資源を磨く～地域資源を活かした取り組みを推進します～	
基本施策の概要	1) 観光資源の充実 2) 市内を回遊できる整備の推進、サイクルシェアリングの検討 3) 時計塔などのシンボルの検討	

2. 重要業績評価指標(KPI)					
基本 施策 の K P I	1	指標名	観光入込客数	提供元・ 出典元の 課	地域文化振興課
		基準値	約318,000人	基準年次	平成26年度
		H28 実績値	323,158人	H28 主な取組 実績	○富士見ふるさと祭り、子どもフェスティバル、コスモス祭りなどの開催

3. 主な取組事業					
1)	事業名	カワツ桜の植樹 (先行型交付金)	所管課	地域文化振興課	
	H28の主な事業実績・成果	○下の谷公園内にカワツ桜10本を植樹			
	H29以降の取組方針・概要	○植樹場所の選定が難しくなっていることから、今後桜のオーナー制度事業のあり方を検討していく			
1)	事業名	地域活性化研究会(ふじみ☆ラボ)の取り組みへの支援 (先行型交付金)	所管課	地域文化振興課	
	H28の主な事業実績・成果	○地域活性化研究会への補助金を交付し、観光アプリの運用や市のマスコットキャラクターふわっぴーのグッズ等の販売を行った ※富士見市施行45周年記念事業ももクロ春の一大事において、クリアファイルやTシャツ等を販売			
	H29以降の取組方針・概要	○地域活性化研究会の会員の拡大や、グッズ販売などで自己運転資金を確保するなど運営面での工夫を促す ○地域活性化研究会と協働で、新たな観光資源の創出に努める			
1)	事業名	観光資源の魅力向上への取り組み	所管課	地域文化振興課	
	H28の主な事業実績・成果	○コスモスの会☆ふじみとの協働によるコスモス祭りを開催(平成28年10月) ○桜のオーナー制度により市民との協働でカワツ桜の植樹を継続した(平成29年2月)			
	H29以降の取組方針・概要	○地域活性化研究会との協働で、ココシル☆ふじみによる市の魅力発信を継続するとともに、観光マップの作成により、市の観光資源を発信していく ○コスモスの会☆ふじみの活動への協力者を増やしていく			
2)	事業名	サイクリングコースの整備 (先行型交付金)	所管課	地域文化振興課	
	H28の主な事業実績・成果	○サイクリングコースの草刈り業務委託を実施し、快適な利用環境を維持する			
	H29以降の取組方針・概要	○サイクリングコースの修繕工事を実施し、より快適な利用環境をつくる ○安全に利用できるよう、自転車利用者と歩行者への注意喚起を継続して行っていく			
3)	事業名	時計塔等のシンボル	所管課	秘書広報課	
	H28の主な事業実績・成果	○市のシンボルとなる都市宣言塔を市役所前に設置			
	H29以降の取組方針・概要	○行政情報や市のPRに都市宣言塔の電光掲示板を活用していく ○イベント時に集中して関連情報を流すことや、ライトアップとメッセージを連動させるなど効果的な情報発信方法を検討し実施していく			

4. 審議会からの意見	
-------------	--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 16
基本目標	(B) 「暮らし」にやさしい富士見市	
基本的方向	③ 魅力を活かし、くらせるまち	
基本施策	② 情報発信の充実～知ってほしい富士見の魅力を発信します～	
基本施策の概要	1) シティセールス活動、市の魅力的な情報発信	

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本施策のKPI	1	指標名	市ホームページの運営に対する満足度		提供元・出典元の課	市民意識調査		
		基準値	37.1%	基準年次	平成27年度		目標値	50.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○平成30年度リニューアルに向けた準備			
	2	指標名	ふわっぴーの市民認知度		提供元・出典元の課	市民意識調査		
		基準値	79.0%	基準年次	平成27年度		目標値	100.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○世界キャラクターサミットへの参加などPR活動の実施(12回) ○ふわっぴーのデザイン集の追加 ○ふわっぴーグッズの販売(クリアファイル)			

3. 主な取組事業

1)	事業名	シティセールス活動	所管課	地域文化振興課
	H28の主な事業実績・成果	—		
	H29以降の取組方針・概要	○シティプロモーション会議を立ち上げ、アドバイザーによる勉強会を行いながら、戦略的に進めるために検討・実施していく		
1)	事業名	市ホームページのリニューアル	所管課	秘書広報課
	H28の主な事業実績・成果	○平成30年度リニューアルに向け、課題整理や他団体調査などを行った		
	H29以降の取組方針・概要	○市ホームページ上での利用者アンケートや職員からの意見等を分析するなどし、リニューアルに向けた作業を行う		
1)	事業名	市マスコットキャラクターふわっぴーによるPR活動の充実	所管課	地域文化振興課
	H28の主な事業実績・成果	○世界キャラクターサミットへの参加、ゆる玉応援団などのイベントに参加し、PR活動を実施(12回) ○ふわっぴーのデザイン集の追加 ○ふわっぴーのグッズ販売(クリアファイル)		
	H29以降の取組方針・概要	○イベント参加により、ふわっぴーやふわっぴーグッズの周知に努める ○地域活性化研究会との協働により、新たなふわっぴーグッズを作成し、市及びふわっぴーのPRを行う		
1)	事業名	フィルム・コミッション富士見の推進	所管課	地域文化振興課
	H28の主な事業実績・成果	○受付89件、撮影実績11件		
	H29以降の取組方針・概要	○撮影場所を提供してもエンドロール等でのPRをしてもらえないものが増加しているため、対応を検討していく		

	事業名	富士見市PR大使によるシティセールス活動の充実	所管課	地域文化振興課
1)	H28の主な事業実績・成果	○PR大使の委嘱(6名) ○ふじみふるさと祭りへの出演(2名) ○PR大使周知用ポスターの作成		
	H29以降の取組方針・概要	○ふじみふるさと祭りへの参加やトークイベントの開催を引き続き行っていく		
	事業名	スマートフォン向けご当地アプリの導入補助(先行型交付金)	所管課	地域文化振興課
1)	H28の主な事業実績・成果	○地域活性化研究会によるココシルふじみの掲載情報の更新 ※ユーザー数約900人、ページビュー数約10,000件 ※ご当地アプリの導入は平成27年度作成		
	H29以降の取組方針・概要	○定期的な情報更新や広報等での周知などにより、ご当地アプリによる本市の積極的なPR活動を行っていく		
	事業名	市プロモーションビデオの作成(先行型交付金)	所管課	地域文化振興課
1)	H28の主な事業実績・成果	○市民ホール内にディスプレイを設置し、来庁者に周知を図る ○国の移住サイトの富士見市のページにおいて、市プロモーションビデオを掲載 ※市プロモーションビデオは平成27年度に作成		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、プロモーションビデオによる本市のPRを行うとともに、DVDの貸し出しなどにより外部発信を行っていく		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 17
基本目標	(C) 「仕事」をつくる富士見市	
基本的方向	① 働く場を創出するまち	
基本施策	① 起業家の支援～商店街の活性化を促進します～	
基本施策の概要	1) 空き店舗の活用を促進し、商店街のにぎわいと地域活性化に取り組む 2) 創業支援事業計画を策定 3) 挑戦しやすい商業環境の整備、企業創業を目指す者への支援	

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本施策のKPI	1	指標名	空き店舗活用による新規出店者数	提供元・出典元の課	産業振興課		
		基準値	—	基準年次	—	目標値	15件(累計件数)
		H28実績値	3件(新規)	H28主な取組実績	○富士見市商店街空き店舗出店支援事業補助金による支援		
	2	指標名	創業者支援セミナー参加者数	提供元・出典元の課	産業振興課		
		基準値	—	基準年次	—	目標値	80人(累計人数)
		H28実績値	21名参加	H28主な取組実績	○中小企業診断士を講師に招いた創業者支援セミナーを開催		

3. 主な取組事業

1)	事業名	商店街活性化推進事業補助の実施	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○商店街活性化や販売促進事業を行った、西みずほ台商店会ほか市内商店会7団体に事業費の一部を補助		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、商店街の活性化に繋がる事業への補助を行っていく ○イベント実施から、個店の販売促進にもつながるよう取り組みを進めていく		
1)	事業名	商店街空き店舗出店に対する支援(出店に係る店舗改装費や店舗賃借料の一部を補助)(先行型交付金)	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○平成28年度は新規出店者3件に対し補助 ○空き店舗が属する商店会あるいは商工会の推薦を得て申請を行うため、新たな会員獲得のきっかけもなった		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、商店街の空き店舗への新規出店者への支援を行う ○商店会と連携し、空き店舗や不足業種を把握し、マッチングが可能であればその情報を申請者にも伝えるなどの取り組みも進めていく		
3)	事業名	ふじみ創業支援セミナーの開催	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○中小企業診断士を講師に招いた創業者支援セミナーを開催 ※「ゼロから学ぶ「社長」になるための4Daysセミナー(平成29年2月～3月 4回開催)		
	H29以降の取組方針・概要	○より長い時間での開催や、より実践に繋がるセミナーを開催することで、市内での起業を促していく		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 18
基本目標	(C) 「仕事」をつくる富士見市	
基本的方向	① 働く場を創出するまち	
基本施策	② 目的に応じた就労支援～勤労意欲の向上を促進します～	
基本施策の概要	1) 様々な講習会を開催し、受講者の就労意欲の向上に取り組む 2) 潜在保育士を掘り起こす取組み 3) 新規市民雇用を促す施策の検討 4) 障がい者就労支援センターの活動の充実	

2. 重要業績評価指標(KPI)							
基本施策のKPI	1	指標名	各種講習会受講者数		提供元・出典元の課	産業振興課	
		基準値	—	基準年次	—	目標値	300人(累計人数)
		H28実績値	40人	H28主な取組実績	○市主催の講座4回、個別就職相談12回、県共催、2市1町共同での事業を開催		
	2	指標名	集団就職面接会により就職した人数		提供元・出典元の課	産業振興課	
		基準値	—	基準年次	—	目標値	150人(累計人数)
		H28実績値	14名	H28主な取組実績	○若者就職面接会の開催(2回)		

3. 主な取組事業						
1)	事業名	就労支援講習会の開催			所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○市主催の講座4回、個別就職相談12回、県共催、2市1町共同での事業を開催				
	H29以降の取組方針・概要	○年間予定をあらかじめ周知するなど情報提供を充実するとともに、より実践に即した講習内容となるよう努める				
2)	事業名	ハローワークと連携した集団就職面接会及び保育士就職面接会			所管課	産業振興課、保育課
	H28の主な事業実績・成果	○若者の就職面接会の開催(2回) ※参加企業 62事業所、求人数 120件 ○保育士就職面接会をハローワークや近隣市とともに開催 ※事業所数37、求職者数50名、面接件数105件、就職件数20名				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、ハローワークと連携し、若者就職面接会などを開催していく ○潜在保育士発掘のための事業の実施検討をしていく				
4)	事業名	障がい者就労支援センター			所管課	障がい福祉課
	H28の主な事業実績・成果	○相談件数601件、新規就職者22名 ○会社への訪問等継続的なフォローの実施(全体で184名)				
	H29以降の取組方針・概要	○自立支援協議会との連携やハローワーク等との連携を強化していく ○離職者への対応について、相談や連絡の継続や関係機関へのつなぎなど離職後の切れ目のない支援を目指していく				

4. 審議会からの意見						

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 19
基本目標	(C) 「仕事」をつくる富士見市	
基本的方向	① 働く場を創出するまち	
基本施策	③ 資格取得の支援～仕事に活かせる資格取得を応援します～	
基本施策の概要	1) 介護職員初任者研修の資格取得者の増、市内介護関連事業所への就労促進 2) ひとり親家庭への就職支援	

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の KPI	1	指標名	介護職員初任者研修受講者のうち市内事業所就職者数	提供元・出典元の課	高齢者福祉課		
		基準値	—	基準年次	—	目標値	75人(累計人数)
		H28実績値	10名 ※H27から累計 21人	H28主な取組実績	○研修期間中に受講生による市内施設等見学実習、研修終了後に市内介護事業所を集めての就職説明会を実施		
	2	指標名	受講費用軽減者のうち高等学校卒業程度認定試験の合格者数	提供元・出典元の課	子育て支援課		
		基準値	—	基準年次	—	目標値	8人(累計人数)
		H28実績値	0人	H28主な取組実績	○児童扶養手当の現況届の受付時に案内チラシを配布		

3. 主な取組事業

1)	事業名	市内介護関連事業所の介護職員確保に向けた介護職員初任者研修の開催(先行型交付金)	所管課	高齢者福祉課
	H28の主な事業実績・成果	○市内事業所就職者数10名 ○研修期間中に受講生による市内施設等見学実習、研修終了後に市内介護事業所を集めての就職説明会を実施		
	H29以降の取組方針・概要	○応募人数の幅を広げるため、富士見高校の学生への周知や、ふるさとハローワークにも募集要項を設置するなど引き続き周知を行う		
2)	事業名	ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金の支給	所管課	子育て支援課
	H28の主な事業実績・成果	○高等職業訓練促進給付金 5人、高等職業訓練終了一時金 1人 ※高等職業訓練促進給付金の支給期間や対象資格の拡充などにより、幅広い支援が可能となった		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も引き続き、制度の周知を行うとともに、ひとり親家庭の自立のための支援を行っていく		
2)	事業名	高等学校卒業程度認定試験合格支援給付金の支給	所管課	子育て支援課
	H28の主な事業実績・成果	○支給実績なし		
	H29以降の取組方針・概要	○平成28年度から始まった制度であり、引き続き広報やチラシなどで周知を図るとともに、児童扶養手当現況届の機会を利用した周知も行っていく		

4. 審議会からの意見

--

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号	20
基本目標	(C) 「仕事」をつくる富士見市		
基本的方向	② 魅力と活力ある農業を創出するまち		
基本施策	① 農業者の支援～農業イノベーションを推進します～		
基本施策の概要	1) 地域農業者の支援や担い手の育成支援、優良農地の確保や農地の有効活用の促進 2) 農業生産の6次産業化		

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本施策のKPI	1	指標名	認定農業者数	提供元・出典元の課	産業振興課		
		基準値	35人	基準年次	平成26年度	目標値	40人
		H28実績値	38名1法人	H28主な取組実績	認定農業者制度の周知、研修や国からの補助などの支援、農業近代化資金の利子補給など		
	2	指標名	遊休農地面積	提供元・出典元の課	農業委員会		
		基準値	1. 1ha	基準年次	平成26年	目標値	0. 6ha
		H28実績値	1. 07ha	H28主な取組実績	○農地利用最適化推進委員、農業委員による農地パトロール及び個別訪問による指導		

3. 主な取組事業

1)	事業名	農作物の共同出荷や栽培技術の習得等を行う生産者・団体・組合への補助等	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○市内の生産者・団体・組合等への補助		
	H29以降の取組方針・概要	○今後も引き続き、市内生産者・団体・組合への支援を行っていく		
1)	事業名	農業近代化資金の利子補給	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○認定農業者2名への利子補給(22, 164円)		
	H29以降の取組方針・概要	○新規借入者がいないことから、制度の周知を図っていく		
1)	事業名	認定農業者への支援、人・農地プランの推進	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○上南畑ほ場整備区域内にて、人・農地プランを設定した(平成28年6月)		
	H29以降の取組方針・概要	○利用権設定に関する制度の周知を図っていく ○人・農地プランに基づき、担い手である認定農業者に利用集積を推進するため、農地中間管理機構と連携を図り、将来にわたり農業が継続できる体制づくりを進めていく		
1)	事業名	市民農園の実施	所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○打越市民農園205区画のうち、延べ180名が利用		
	H29以降の取組方針・概要	○平成29年度から、特定農地貸付法に基づき、事業実施主体をシルバー人材センターに移管し、効率的な運営を進めていく		

	事業名	親子ふれあい農業体験の実施	所管課	産業振興課
1)	H28の主な事業実績・成果	○JAいるま野、ららぽーと富士見との連携事業として「親子ふれあい農業体験」を実施(11組34名) ※田植え体験、田んぼ観察、稲刈り体験と併せ、ジャガイモ、かぶ、さつまいも収穫体験を実施		
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、JAいるま野やららぽーと富士見、市内農家と連携し、親子ふれあい農業体験を実施していく		
	事業名	体験農園の推進	所管課	産業振興課
1)	H28の主な事業実績・成果	○体験農園推進助成 支給実績なし		
	H29以降の取組方針・概要	○体験農園及び助成制度の周知を図っていく		

4. 審議会からの意見

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ		事業番号 21
基本目標	(C) 「仕事」をつくる富士見市	
基本的方向	② 魅力と活力ある農業を創出するまち	
基本施策	② 地産地消の推進～食と農のビジネスを推進します～	
基本施策の概要	1) 地産地消の推進 2) 「食」のオリジナル商品の創出、道の駅などの整備の検討	

2. 重要業績評価指標(KPI)							
基本施策のKPI	1	指標名	富士見オリジナル商品の開発数		提供元・出典元の課	産業振興課	
		基準値	—	基準年次	—	目標値	10品(累計品数)
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○新商品となる梅酒の開発への検討		
	2	指標名	「ご当地グルメや昔から伝わる食」が市の魅力ある資源であると回答する割合		提供元・出典元の課	市民意識調査	
		基準値	0.7%	基準年次	平成27年度	目標値	5.0%
		H28実績値	—	H28主な取組実績	○焼きびんレシピコンテストを開催し、最優秀賞をふじみマーケットにおいて発表・試食		

3. 主な取組事業						
1)	事業名	市内産の農産物を取り入れた給食づくりの推進			所管課	学校給食センター
	H28の主な事業実績・成果	○市内産食材使用率 重量換算ベース 約35% ※主な市内産食材 米(100%市内産米)、小松菜、かぶ、きゅうりなど ※市内産の梨や小松菜などを使ったオリジナルメニューも提供				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、市内産農産物の給食への取り入れを推進するとともに、併せて安全で安定的な食材の調達に取組むことで、栄養バランスのとれた魅力ある給食を提供する				
1)	事業名	市内産農産物の直売・普及の促進			所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○市内産米(彩のきずな)を使った日本酒の製造・販売(縄文海進)、市役所臨時農産物直売所「つきいち」での販売、地場産品ショップ「ゆい」での農産物等の販売、市内のお店や商品、農産物、イベント等を紹介する「元気プロジェクトカタログ」の作成・配布				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、市内産農産物の直売や普及を促進していく				
1)	事業名	ふじみ産業元気づくり事業の推進			所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○11月23日にふじみマーケットを開催 ○市内のお店や商品、農産物、イベント等を紹介する「元気プロジェクトカタログ」を作成・配布した				
	H29以降の取組方針・概要	○引き続き、農商工の連携をさらに推進していく				
2)	事業名	地元産食材を利用した新商品・新メニューの開発			所管課	産業振興課
	H28の主な事業実績・成果	○焼きびんレシピコンテストを開催し、最優秀賞をふじみマーケットにおいて発表・試食				
	H29以降の取組方針・概要	○農商工連携の取り組みの中で、引き続き新商品の開発などを行っていく				

4. 審議会からの意見						

総合戦略 進捗確認シート

1. 体系上の位置づけ	事業番号	22
--------------------	------	----

基本目標	(C) 「仕事」をつくる富士見市
基本的方向	③ 新たな価値を創出するまち
基本施策	① 魅力的な土地利用の推進～にぎわいと雇用を創出します～
基本施策の概要	1) 鶴瀬駅東通線の魅力向上、シティゾーンにおける教育機関や産業系などの土地利用推進によるにぎわいと雇用の創出 2) 水谷柳瀬川地区における教育機関や産業系などの土地利用の検討

2. 重要業績評価指標(KPI)

基本 施策 の K P I	1	指標名	産業系や教育機関等の誘致件数	提供元・ 出典元の 課	まちづくり推進課		
		基準値	—	基準年次	—	目標値	—
		H28 実績値	—	H28 主な取組 実績	○富士見市まちづくり基本計画の策定 ○地元地権者や地権者組織との意見交換など		

3. 主な取組事業

1)	事業名	シティゾーンにおける土地利用の推進	所管課	まちづくり推進課
	H28の主な事業実績・成果	○富士見市まちづくり基本計画を策定し、地区の土地利用の指針を作成した ○地域懇談会を開催し、土地利用に関する意見交換を行った		
	H29以降の取組方針・概要	○土地利用の指針に基づく土地利用計画を策定する ○土地利用の実現に向け、関係機関や庁内関係課と協議・調整を行う ○地権者の意向確認や説明会を開催する		
2)	事業名	水谷柳瀬川地区における土地利用の推進	所管課	まちづくり推進課
	H28の主な事業実績・成果	○富士見市まちづくり基本計画を策定し、地区の土地利用の指針を作成した ○地元地権者組織と、地区の整備方針に基づく土地利用の検討を行った		
	H29以降の取組方針・概要	○土地利用の指針に基づく土地利用計画を策定する ○土地利用の実現に向け、関係機関や庁内関係課と協議・調整を行う ○地区の整備方針に基づく地元地権者組織からの開発提案に対する協議・調整を行う		

4. 審議会からの意見